

彩り鮮やかに紅葉織りなす「竜仙峡」

雨霧橋から豊かな自然を存分に堪能できる「竜仙峡」
国道 274 号を行き交う人たちの目を楽しませる名物
スポットとして知られています

広報

今年は栗山町開拓 130 年

くまもと 11

2018.11.1 VOL.1310 月号

議会の動き

平成30年第5回栗山町議会臨時会で次の議案が審議され、全て可決されました。(10月23日招集)

議案

▼台風21号倒木事故に係る和解及び損害賠償の額の決定について

台風21号に伴う町有地の倒木により、栗山いちい保育園屋外施設の一部に損害を与えたことから、施設修繕相当額を賠償することで和解するもので、損害賠償の額は155万9520円です。

▼平成30年度栗山町一般会計補正予算(第5号)

歳入歳出予算に1億118万5千円を追加し、総額を86億4175

▼平成30年度北海道介護福祉学校特別会計補正予算(第3号)

歳入歳出予算に193万3千円を追加し、総額を1億2431万5千円とするもので、補正の内容は、平成30年北海道胆振東部地震に伴う被災箇所の復旧に係る補正です。

▼平成30年度栗山町下水道事業会計補正予算(第2号)

収益的支出で2964万3千円を追加し、総額を5億9913万円とするともに、資本的支出で644万9千円を追加し、総額を7億3453万2千円とするもので、補正の内容は、平成30年北海道胆振東部

地震による下水道管等の復旧修繕等の経費に係る補正です。

▼財産の取得について

町内各小中学校の校務用パソコンを更新するもので、取得予定価格は2154万6千円です。

栗山町の被害状況及び対応状況(平成30年10月18日現在)

平成30年第4回議会定例会及び第5回議会臨時会で佐々木学町長が報告しました。

9月5日未明に「非常に強い」勢力を保ちながら北海道を通過した台風21号、

また、6日の午前3時8分頃に発生した北海道胆振東部地震と、大規模な災害が相次いで発生しました。

台風21号では、全町各地で多数の倒木が発生したほか、公共施設などでの屋根の損壊、ビニールハウスの倒壊などの被害がありました。

北海道胆振東部地震では、負傷者1人の人的被害があったほか、道路の陥没や河川の護岸崩壊、農地の法面崩壊や亀裂、水道管や

下水道管の破損などの被害がありました。

これらの災害における

本町の被害額は、公共施設などに関わる被害が約1億4900万円、農業に関わる被害が約1億1000万円、全体では2億6000万円を超える見込みです。

町では、これらの災害に対応するため災害対策連絡会議を設置し、北海道全域にわたる停電の影響により、町民皆さんの生活に支障をきたす恐れがあったことから、指定避難所16施設を開設し、非常食の提供や

携帯電話充電のための電源供給などの対応を行いました。

また、今回の地震で甚大な被害を受けた厚真町、安平町、むかわ町からの要請に基づき、町職員の派遣を行ったほか、9月24日から26日の日程で開催しました「栗山秋まつり」では、「北海道胆振東部地震災害義援金募金」を行うとともに、営業時間短縮など、被災された方々への最大限の配慮を発信する催しとして、まつりを開催しました。



平成31年度町補助金の要望を受付

町では、まちづくりや町民の福祉向上などの活動に対し、補助金を交付しています。

平成31年度の補助金要望額を把握するため、次のとおり調査を実施しますので、補助金を要望される団体は、期日までに手続きをお願いします。

◆提出・報告方法

①新規に交付を要望する団体
詳しい町補助金の申請資格や補助対象事業などの問い合わせも含め、左記問い合わせ先まで連絡

◇提出書類
事業計画書、予算書(案)、収支決算書、役員名簿など

②引き続き交付を要望する団体
町担当課からの連絡を受けた後、来年度の事業計画などを取りまとめ、各担当課に補助金の要望額を報告

※新規事業の実施などにより補助金を増額要望する場合は、次の書類が必要になります。

◇提出書類

事業計画書など、増額する理由がわかる書類

◆提出・報告期間(土日祝日を除く)

11月1日(木)～30日(金)

午前8時半～午後5時15分

◆申請先・問い合わせ

町経営企画課行政経営グループ
☎ 7503

町補助金申請の全体の流れ

【平成31年度要望調査】

平成30年11月1日(木)～11月30日(金)

【平成31年度補助金申請】※総会などの終了後に申請願います。

平成31年4月1日(月)以降随時

【平成31年度実績報告】※事業などの終了後に報告願います。

平成31年4月1日(月)

～平成32年4月10日(金)

※町補助金の正式な交付申請は、本要望調査を受け、来年度に受け付けを行います。

こんにちは! 私たち栗山青年会議所です

南々そらちの観光を共有して

こんにちは!総務委員会委員長を務めます記虎大樹です。

9月29日、スポーツを通じた地域住民同士の交流や地域活性化を目的として、スポーツ関連事業「プロから学ぶ!南々そらちバレーボール向上教室」を開催しました。

おかげさまで、南々そらちの各地域から多くの方々に参加していただき、大盛況の中、無事に終わることができました。

参加者からは、バレーボールが上手くなったという声だけでなく、教室を通してスポーツが好きになった・新しい友達ができたといった声をいただき、スポーツに対する意識の変化や、自治体の枠を超えたつながりを創ることができたと思います。

また、11月中旬には、広域をつなぐ情報発信事業「DMOフォーラム」を開催する予定です。DMOとは、自治体の枠を超えて観光のマーケティングや商品開発などを官民協働で一体的に行い、「観光地域づくり」を進める組織です。観光庁が

「観光地域づくり

のかじ取り役」として設立を推進しており、全国各地でDMOが設立されています。

今回は、静岡県小山町のDMO室長を務める浅谷先生をお招きし、観光をテーマに、この南々そらちをどう良くしていくかを皆さんで共有できるような場にしたと思っています。

詳しくは青年会議所ページをご覧ください!

今年度も残り2カ月を切りましたが、まだまだ南々そらち1市4町のより良い未来を見据えて日々活動を展開していきますので、今後とも私たち栗山青年会議所をよろしく願います。



万一の備え〜緊急資金の準備

緊急資金とは、突然の失業や不測の病気・ケガなどで収入が不安定になったり、大きな出費がかかったときのための備えです。最低でも普段の生活費の3カ月から半年分くらい準備できるとよいのですが、結構大きな金額になります。

例えば、ひと月に月20万円かかるなら、3カ月分で60万円、半年分で120万円と、一度に貯めるのはなかなか大変です。

しかし、この例ですと毎月1万円ずつ、年2回のボーナス時に9万円ずつ積み立てると、2年で60万円貯まりますから、コツコツと備えましょう。

9月6日の胆振東部地震は全道各地に大きな被害をもたらしました。自然災害による被災時にもさまざまな費用が発生します。

被災時の食費や身の回りの雑費、移動時の交通費など、短期的な出費もあれば、我が家に戻ることができず仮住まいとなると、その家賃など大きな出費もあります。元の生活に戻るまで

長期間に及ぶこともあり、緊急資金は被災時にも心強い備えです。

さて、最近は現金を持たなくても電子マネーで買い物することができ、今回の地震では、長時間の停電により電子マネーが使えないお店や施設が多数ありました。

電子マネーオンリーの人も、日頃から数千円程度の現金は携帯しておく方がよいでしょう。また非常持ち出し袋にも硬貨を混ぜて数千円を入れておくといざというときに役立ちます。



星 洋子（ほし ようこ）
1級FP技能士、2級DCプランナー。一般企業で10年以上経理・総務業務に従事しながら、自身の家計の見直しのためにFPの資格を取得。ライフプランを提案する独立型FPとしてセミナー講師、相談業務などを中心に活躍中。



次の4項目全てに該当し下表の対象世帯であれば、除雪業者へ支払う除雪費用の一部助成を受けることができますので、お申し込みください。

◆対象世帯

- ①平成30年度の町民税非課税の世帯
 - ②町税などの滞納がない世帯
 - ③同一町内会、自治会に65歳未満の子などがいない世帯
 - ④町内会、自治会単位（団地単位含む）などで共同負担により、除雪を行っていない世帯
- ※シーズン契約が対象です。（12月1日～3月31日）

【申込締切】

11月15日(木)

【サービス内容】

自宅周辺で自らが行えない範囲の除雪や排雪、屋根の雪下ろしに対する費用を助成

【助成額】

除雪などに係る費用の7割（生活保護世帯は9割）相当を助成
※限度額があります。

事業名	対象世帯
高齢者除雪サービス事業 【申込先・問い合わせ】 町福祉課 高齢者・介護グループ ☎ 73-7507	◎次のいずれかに該当する世帯 ①世帯全員が70歳以上の世帯 ②世帯全員が要支援または要介護認定を受けている世帯 ③「70歳以上」または「要支援・要介護の認定者」の方と「上肢、下肢、体幹機能、運動機能または精神に障がい（1・2級）のある方」のみの世帯
障がい者除雪サービス事業 【申込先・問い合わせ】 町福祉課 福祉・子育てグループ ☎ 73-2222	◎次のいずれかに該当する世帯 ①世帯全員が上肢、下肢、体幹機能、運動機能または精神に障がい（1・2級）のある50歳以上の方のみの世帯 ②生活保護を受給し、上肢、下肢、体幹機能、運動機能または精神に障がい（1・2級）のある一人暮らしの世帯

平成30年度 除雪サービス事業の申請を受け付けます

のまち楽しみまくり

その1

No.008 (中島 成美) 栗山町役場 産業振興課

じーま

限りなく水平を追求!

栗山町出身。趣味は狩猟。鹿を見つけては興奮するが、鉄砲不携帯時は悔しい思いも。休みの日は鹿肉料理のレパートリーを増やすために全道各地を巡る。最近のおすすめ料理はトマトしゃぶしゃぶ。

No.009 (金谷 美咲) 栗山町地域おこし協力隊

みさき

村田の登板中はほぼ無呼吸で応援!

栗山町民なら栗山ファイターズ!と意気込み、どっぷり野球にハマる。村田透推し。ここだけの話、村田のインスタコメント欄5件中2件が私。「中田は私がなくても打つけど、村田は私の応援が力になる!」と謎の使命感を背負い応援。

No.010 (伊藤 昂) 栗山町教育委員会 社会教育グループ

レガシイ

地域の魅力を子どもたちに伝えたい!

祖父母が栗山に在住していた縁から大学卒業後札幌から移住、教育委員会で働く。広報の生涯学習情報マナビを担当。ニックネームはスバルの車から。最近初めてのマイカーを購入しウキウキが止まらない新人職員。

No.011 (川上 タ佳) 空知信用金庫

ゆうか

いらっしやいませ!!

社会人一年目。信金の窓口担当。うっかりすると、笑顔になってしまうのが悩みどころ??趣味は映画鑑賞。最近のお気に入り『コーヒーが冷めないうちに』。

No.012 (花田 佳織) カルチャープラザ Eki

かおり

この景色をみんなにも見せたいな

栗山を離れていた期間もあったが、昨年から町内で勤務。写真が趣味!町内外で風景や花、建物を撮っている。撮影した写真を見てもうとできれいな風景を多くの人と共有できることに魅力を感じる!

No.013 (井澤 綾華) 栗山町農業振興公社 子育て休中

きんちゃん

8ヶ月でちゅ

食べることと料理が好きで管理栄養士と栄養教諭第一種を取得。大学時代に農家の魅力にとりつかれ、農村が美しい栗山の今の職場へ。昨年4月に農家の嫁に!旅行という名の美食ツアーが大好物。

No.014 (井上 彩乃) 栗山町地域おこし協力隊

いのっち

スケールのでっかい自然に憧れ4月から栗山に。この真っ青な空の下にはディスクゴルフが最適!と栗山コース設置をひそかに夢見る(本気)。チョイチョイ、ゴールを担いで公園に出没するので声をかけてね!

No.015 (山中 融) 栗山町役場 住民保健課

ヤマナカ

趣味はスポーツで、バスケットボール、アイスホッケーの経験あり。MLBや、NBAを見るのが好き。特に野球は統計的な数値を意識しながら観戦するのが好物。大学の卒業論文も統計学を用いた野球についての論文を書いた。

町では、平成31年4月から、町立学校給食センターの調理等業務を民間委託するため、次のとおり委託先法人を募集します。

◆委託業務内容

調理業務および配送等業務

◆委託期間

平成31年4月1日～平成36年3月31日（5年間）

◆応募資格

道内に事業所などを有し、調理業務の実績があり、学校給食業務を遂行できる法人など（詳しくは募集要項を確認）

◆選考方法

プロポーザル方式による

◆募集説明会

①日時

11月9日（金）午後2時～

②場所

総合福祉センター「しやるる」2階 研修室

※説明会終了後、町立学校給食センター見学会を行います。

③その他

参加者は募集要項を持参



※募集説明会参加申込書を11月7日（水）までに、町立学校給食センターへ提出願います。

◆募集要項などの配布

募集要項および募集説明会参加申込書を次のとおり配布

①配布期間

11月1日（木）～7日（水）

午前8時半～午後5時15分

（土・日・祝日を除く。）

②配布場所・問い合わせ

町立学校給食センター（中央1丁目1番地2 ☎0189）

※町ホームページからもダウンロードすることができます。

公営住宅 入居者募集

曙団地

現在、角田地区に建設中の公営住宅「曙団地」2棟16戸が平成31年1月下旬に完成する予定です。入居を希望される方は、期日までに町建設課総務管理グループまで申し込みください

◆住宅の規模

木造二階建（オール電化）

○一戸の床面積

（1LDK）約53㎡

（2LDK）約65㎡

（3LDK）約76㎡

◆受付期間

11月30日（金）まで

◆募集戸数

（1LDK）4戸

（2LDK）10戸

（3LDK）2戸

◆申込要件

○町内在住もしくは在勤の方または町内に居住することが必要となる方

◆入居の決定

①申込締切後、実態調査を行い、公営住宅入居選考委員会で審査の上、決定

②決定後、入居家屋の抽選を行い、所定の手続き終了後から入居

◆入居予定日

平成31年2月下旬

◆家賃

入居者の世帯収入や住宅の広さなどにより決定

【問い合わせ】

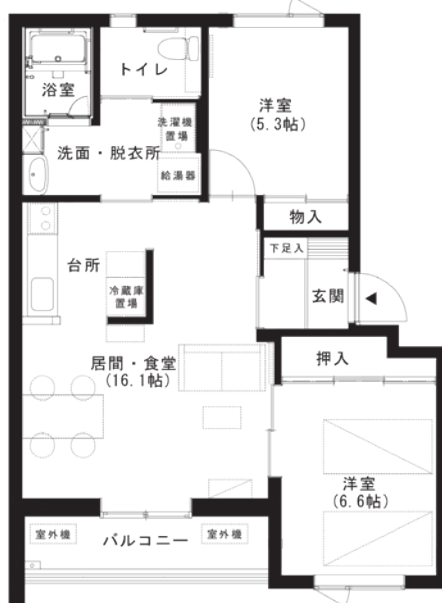
町建設課総務管理グループ

☎7512

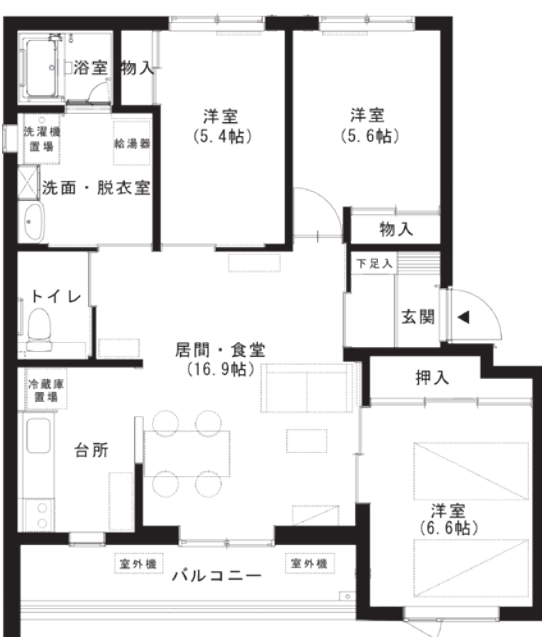
【位置図】



2LDK（約65㎡）



3LDK（約76㎡）





栗山町応援大使 ふれあいトークショー開催



2018 年栗山町応援大使の宮西尚生選手、浅間大基選手が栗山町にやってきます！

応援大使のトークショー＆質問コーナー、レプリカユニフォームやサイン入りボールが当たる抽選会などを行います！

栗山町民限定イベントとなっていますので、皆様のご応募お待ちしております。

ファイターズは、惜しくもクライマックスシリーズファーストステージ敗退となってしまいましたが、来シーズンに向けて、宮西選手、浅間選手そしてファイターズを応援しましょう！

【日程・会場】

11 月 21 日(水) 開場 15:00 開演 16:20 終了 17:30 (予定)

スポーツセンター

【対 象】

栗山町民 500 人 (定員)

※小学校 2 年生以下の方は保護者同伴での申し込みをお願いします。

※4 歳以上から申し込みが必要です。(4 歳未満でも座席を確保する場合は申込が必要です)

※車いすを利用される方など、介助者の同行が必要な方は、申し込む際にお申し出ください。

【申込方法】

役場・総合福祉センター「しゃるる」・農村環境改善センター・南部公民館・まちの駅「栗夢プラザ」・カルチャープラザ「Eki」に備え付けの申込用紙にご記入いただき、下記申込先へ直接持参または FAX・郵送で送付いただくか、申込内容を電話またはメールでご連絡ください。

※持参および電話の受け付けは、平日 8:30～17:15 に限ります。

※申込用紙は町ホームページからもダウンロードできるほか、申込フォームからも直接お申し込みいただけます。(http://www.town.kuriyama.hokkaido.jp/docs/2018101000018/)

【注意事項】

・申し込みは 1 組 4 人までとし、同一人を含む複数申込は無効とします。

・申込多数の場合は抽選とします。

・抽選結果は当選者にのみ郵送でお知らせします。お知らせは 11 月中旬を予定しています。

【申込締切】11 月 12 日(月) 17:15

【申 込 先】町経営企画課地域政策グループ

☎: 73-7502 FAX: 72-3179 メール: tiikiseisaku-g@town.kuriyama.hokkaido.jp

宮西尚生選手、ホールドポイントプロ野球新記録達成 最優秀中継ぎ投手賞受賞 おめでとう！！

プロ野球のレギュラーシーズンが全日程終了し、2018 年の表彰選手が発表されました。投手部門において、栗山町応援大使の宮西尚生選手が 2 年ぶり 2 度目の「最優秀中継ぎ投手賞」に輝きました！宮西選手は、ルーキーイヤーから続いている 50 試合登板を 11 年連続に更新。6 月には史上 40 人目となる通算 600 試合登板を達成。9 月には通算 325 ホールドポイントを上げ、プロ野球新記録をマークするなど、2018 年は記録づくしの一年となりました。

保育所・認定こども園・児童クラブ

平成31年度 入所申込受付開始

平成31年度に新たに保育所・児童クラブに入所を希望する児童の申し込みを受け付けます。

◆受付期間
11月1日(木)～30日(金)

◆提出先・問い合わせ
町福祉課福祉・子育てグループ(窓口⑤番)
☎22222

※入所申請書などは提出先で配布しています。

【表1】町内の保育所

保育所名 (経営主体名)	住所・電話番号	定員	受入年齢
栗山いちい保育園 (社会福祉法人 水の会)	中央3丁目309番地5 ☎72-1572	120人	生後9週～
継立まつば保育園 (学校法人 松田学園)	継立176番地29 ☎75-2032	60人	生後9週～
マロンキッズ保育園 (学校法人 松田学園)	朝日3丁目115番地8 ☎76-7258	19人	生後9週～ 3歳未満

保育所(表1・2)

◆入所条件
次のいずれかの理由で保護者および同居の親族の方が家庭でお子さんを保育できない場合
①就労(フルタイム・パート・自営)
②妊娠・出産
③保護者や同居者の疾病・障がい

【表2】町内の認定こども園(2・3号)

園 名 (経営主体名)	住所・電話番号	定員	受入年齢
幼保連携型 栗山めぐみこども園 (学校法人 栗山立正学園)	錦2丁目46番地 ☎72-4914	25人	満1歳～

④就職活動
⑤その他

◆保育の必要量(保育時間)
○標準時間
午前7時半～午後6時半
(就労時間が月120時間以上の方)
○短時間
午前8時半～午後4時半
(就労時間が月64時間以上120時間未満の方)

【表3】町内の児童クラブ

クラブ名(地区名)	定員	開設時間
にじのご児童クラブ1組(栗山)	40人	【月～金曜日】 下校時～18:30 【土曜日・夏・冬休み、学校休業日】 8:00～18:30
にじのご児童クラブ2組(栗山)	40人	
マロンキッズ児童クラブ(朝日)	20人	
どんぐり児童クラブ(角田)	20人	
かぜのご児童クラブ(継立)	20人	

※栗山地区児童クラブ利用希望の場合は、定員を超えると待機になる場合があります。

◆申し込みに必要な書類
①入所申請書(町様式)
※第3希望まで必ず記入してください。
※入所希望の多い保育所は、利用調整を行いますので、第1希望の保育所に入所できない場合があります。
②雇用証明書または、保育が必要な理由を確認できる書類
※育児明けの方は育児休業

児童クラブ(表3)

◆利用条件
昼間、保護者が仕事などでない家庭の小学1～6年生の児童が対象

◆申し込みに必要な書類
①児童クラブ利用申込書
②雇用証明書
③平成30年度の住民税課税(非課税)証明書
※平成30年1月1日に栗山町に住民登録のない方のみです。

◆保育料
4～8月は平成30年度、9～3月は平成31年度の住民税額により算定

◆利用料
平成30年度の住民税額により、5段階に分かれています。
※傷害保険料は別途負担になります。

期間のわかる書類を添付してください。
③平成30年度の住民税課税(非課税)証明書
※平成30年1月1日に栗山町に住民登録のない方のみです。



【問い合わせ】

町経営企画課地域政策グループ ☎ 73-7502

JR 室蘭線（岩見沢～沼ノ端間）沿線は、鉄路とともに栄えた歴史ある建物や街並みが形成され、駅を核としたまちづくりを進めています。現在、沿線市町（苫小牧市・安平町・岩見沢市・由仁町・栗山町）が連携し、室蘭線の維持・存続に向けた具体的な協議を進めています。

今月号では、「鉄道の町」安平町で来春オープンする道の駅をご紹介します。

「道の駅あびらD51（デゴイチ）ステーション」

現在、安平町では国道234号沿い（追分地区）で、農畜産品や加工品などの特産品をはじめ、観光情報、歴史・文化の情報発信をテーマに平成31年春のオープンに向け、急ピッチで準備が進められています。昔の駅舎をモチーフとした懐かしい外観を基調とした道の駅には、S L 車庫も併設されます。



完成外観パース図



施設内完成イメージ図

JR 室蘭線利用促進策について

町では、JR 室蘭線の利用促進策のひとつとして、本年4月のくりやま老舗まつり、9月の栗山秋まつりに合わせた臨時列車の運行を JR 北海道へお願いし、沿線市町のご協力のもと、それぞれ実現することができました。今後も引き続き、多くの方の利用を目指し、沿線市町と連携した利用促進策を進めていきます。

町民皆さんの声をお寄せください

鉄道を“残す”ためには、特に沿線に暮らす町民皆さんのご理解とご協力が不可欠です。皆さんの JR 室蘭線の利用促進策に関するアイデアやご意見をお寄せください。

【提出方法】 郵送、ファックス、Eメールまたは持参（様式は問いません）

〒069-1512 栗山町松風3丁目252番地

栗山町経営企画課地域政策グループ 宛

FAX 72-3179 Eメール tiikiseisaku-g@town.kuriyama.hokkaido.jp

No.29

こんにちは! 町史編さん室です

栗山と地震・今昔

9月6日の早朝に発生した「北海道胆振東部地震」では、多数の犠牲者と住宅被害を出し、全道での停電を伴った大きな災害となりました。地震災害の悲惨さで記憶に新しいところでは、平成23（2011）年の「東日本大震災」があり、さかのぼれば15年前の平成15（2003）年、50年前の昭和43（1968）年に発生した「十勝沖地震」を思い出される方も多いことでしょう。ただ、記憶というところは実に曖昧なもの。その場の環境や受け止めなどによって、記憶の個人差はあるようです。（青木）

日「微震・昨夜九時三十分頃微震ありたり」。

■大正2（1913）年2月24日「地震・昨二十日午後六時強震五秒にして人々戸外に飛出したるものあり」。

江戸時代は、地震を「鯨」の所業と考え、地震除けとして「鯨絵」を飾っている家もあったようです。しかし今は、そのように考える人は少数派でしょう。

人の記憶は曖昧ですが、過去の記録から事例を振り返り、地震と向き合い、その教訓を伝えることも大事なことでと思います。（青木）

【問い合わせ】

町史編さん室（カルチャープラザ「Eki」内）☎ 7820



地震除けの「鯨絵」（江戸時代）

No.29

新しい力で栗山を元気に! 地域おこし協力隊です

暮らしの中にある存在に!

皆さんこんにちは。地域おこし協力隊の井上です。

9月24日から3日間開催された栗山秋まつりでは、来る11月16日の「カフェバルくりとくら」オープンに向け試験営業を行いました。

栗山町に来て初めての秋まつりは、想像以上に多くの方で賑わい、「こんなにたくさんの方が来るの!」とびっくりしてしまいました! 噂通り、スケールの大きい華やかなお祭りだと実感しました!

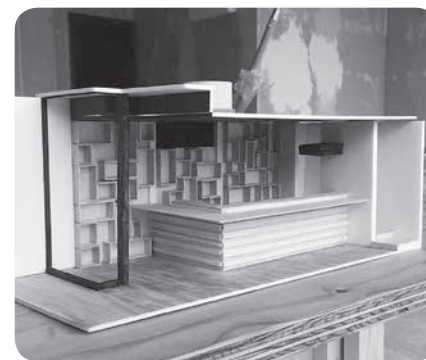
改装中のお店はカウンターができただけで、照明もない状態ではありましたが、協力隊メンバーで備品を持ち寄り、お客様を迎えられる準備ができました! 小林酒造の日本酒を使ったカクテルも好評で、「オープンした時にはまた頼むね!」とお話ししてくださる方も多くいらつしやう、今後に向けてより力が入りました!

オープンまで残りわずかとなり、準備も大詰めになっています。皆さんの日々の暮らしの中

に「カフェバルくりとくらがある」そんな存在になれるよう頑張りますので、応援をよろしくお願いします!

【問い合わせ】

町PR隊事務所 ☎ 7103



店舗カウンター完成イメージ（模型）



試験営業時の店舗カウンター



生活・安全

安全で安心なまちを目指して

【問い合わせ】
町住民保健課
生活安全
グループ
☎ 73-7510

冬の交通安全運動

今月11日(日)から「冬の交通安全運動」が始まります。

これからの季節は、積雪や路面の凍結などが原因で起こる事故や、吹雪などの視界不良による事故(いわゆる「冬型事故」)が増加します。

このため、車を運転する際は早めの点検と安全運転を心掛けましょう。また、夜間や夕暮れ時に外出する場合は、明るい服装や夜光反射材を着用し、ドライバーに自分の位置がわかるようにしましょう。

また、年末年始にかけて、忘年会・お正月・新年会などお酒を飲む機会が増えることから、飲酒運転による事故が増加する傾向にあります。

一滴でもお酒を飲んだら、どんなことがあっても運転をしない「飲んだら乗るな!乗るなら飲むな!」を運転者自身が今一度自覚しましょう。

街頭啓発を実施

角田交通安全友の会と角田小学校児童がイエロー作戦を行いました!

秋の全国交通安全週間(9月21日~30日)に合わせ、9月25日に角田小学校(伊藤聡校長)の5年生・6年生の14人と、角田交通安全友の会(富澤勇会長)、栗山自動車学校、栗山警察署、町交通安全協会が合同で交通安全街頭啓発「イエロー作戦」を行いました。



国道 234 号を通るドライバーに交通安全を呼びかける子どもたち

角田小学校の児童は事前に自分たちで「飲酒運転禁止」や「スピードダウン」などの交通安全啓発用の旗を作成し、当日は行き交うドライバーに「交通安全を」と一生懸命に旗を振りながら交通安全を呼びかけ。終了後には角田交通安全友の会と町交通安全協会から、角田小の全児童に対して、日頃の交通安全啓発活動のお礼として交通安全グッズが送られました。



角田交通安全友の会の富澤会長から、記念品を受け取った角田小学校の児童

このような活動が日頃の交通安全につながります。今後も交通安全啓発活動を続けて欲しいと思います。

【注意】栗山消防団による火災想定訓練を行います!

栗山消防団では、平成30年度第1回火災想定訓練を実施します。不時呼集(日にちを指定せず次の期間内で実施)で訓練を行いますので、火災と間違わないようご注意ください。皆さんのご理解をお願いします。

◆期間
11月12日(月)から16日(金)までの間の1日のみ訓練実施

◆時間
午前6時~7時

◆問い合わせ

南空知消防組合消防署
☎ 73-0150



ホームタンクの点検をお願いします

灯油漏れ事故には十分注意を

地震や強風によるホームタンクの転倒、草刈りによる灯油導管の亀裂から灯油が漏れる事故が増えています。

灯油が漏れると、火災の恐れだけでなく、土壌や地下水を汚染することになり、さらに河川まで流出すると、下流でその水を使用する農作物や飲料水への被害が発生する場合があります。その損害額は甚大です。そして、汚染土壌などの除去費用や損害額の補償は全てが灯油を流出した方の責任となります。

過去には、一般的に数十万円、時には数百万円の請求が発生した事例もあります。

冬期間は、皆さんのご家庭でも灯油を使用する暖房器具の利用機会が増えますので、日頃から暖房設備の点検を行い、灯油漏れ事故が発生しないよう十分に注意しましょう。

「ホームタンク点検のポイント」

- ① 灯油の残量が不自然に減っていないか。盗難や油漏れの恐れがあります。
 - ② ホームタンク本体に穴が開いていませんか。
 - ③ ストレーナーカップや配管に穴やひび割れはありませんか。
 - ④ ホームタンクの足場はぐらついていませんか。ぐらついていたら積雪や強風、地震で転倒する恐れがあります。コンクリートなどの土台にボルトでしっかりと固定してください。
- 早期対応で被害を少なくすることができます。事故に気付いた場合は、左記連絡先へ速やかにご連絡ください。

- ・南空知消防組合消防署
☎ 73-0150
- ・町環境政策課 ☎ 73-7511
(夜間・休日は ☎ 11111)
- ・灯油等取扱業者

まちを好きになるアプリ



マチイロ

自治体がもっと身近になる機能が盛りだくさん!

- ① 役立つ行政情報を見逃さない!
- ② 自分に合わせた情報が届く!
- ③ いろいろなまちの魅力をお届け!

ダウンロードはこちらから



※アプリの使用は無料ですが、通信費は各回線ごとのご負担となります。
※広告が表示されますが、各自治体とは何ら関係ありません。

マチイロに関する問い合わせは株式会社ホープ(☎092-716-1404)まで



行政情報アプリ「マチイロ」がスマートフォンで見られます!!



元気が一番

保健のお知らせ

成人用肺炎球菌 定期予防接種のお知らせ

肺炎は、日本人の死亡原因第3位であり、高齢者の肺炎の原因で最も多いのが肺炎球菌です。肺炎球菌による肺炎を予防し、重症化を防ぐため予防接種を行いましょう。

◆対象者

- ①下の表に該当する方
- ②60歳から64歳までの方で、心臓・腎臓・呼吸機能に自己の周辺の日常生活活動が極度に制限される程度の障害を有する方およびヒト免疫不全ウイルスにより免疫機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障害がある方

※すでに任意予防接種された方は除きます。

◆接種回数 1回

◆接種期間 平成31年3月31日(日)まで

※インフルエンザの予防接種を受けた場合は、6日間以上の間隔をおけば、接種することが可能

【表】平成30年度 成人用肺炎球菌予防接種対象者

対象者	生年月日
65歳	昭和28年4月2日～昭和29年4月1日生
70歳	昭和23年4月2日～昭和24年4月1日生
75歳	昭和18年4月2日～昭和19年4月1日生
80歳	昭和13年4月2日～昭和14年4月1日生
85歳	昭和8年4月2日～昭和9年4月1日生
90歳	昭和3年4月2日～昭和4年4月1日生
95歳	大正12年4月2日～大正13年4月1日生
100歳	大正7年4月2日～大正8年4月1日生

です。

◆助成金額 3500円

※生活保護世帯は接種費用を全額助成します。

※町内医療機関で接種される方は、接種費用から助成金額を控除した額を医療機関に支払っていただきます。

※町外医療機関で接種される方は、住民保健課までお問い合わせください。

◆接種方法

◇対象者のうち①に該当する方には、個別案内をしていますので、予防接種の受け方は、案内文を確認すること

◇②に該当する方は、主治医とご相談のうえ、接種する場合は、上記まで問い合わせること

※他の定期予防接種の詳細は、「保健サービスガイド」をご確認ください。

集団健(検)診のお知らせ

◆日程

12月16日(日)・17日(月)

◆場所

総合福祉センター「しゃるる」

◆健診機関

北海道結核予防会

◆受診できる項目

特定健診・生活習慣病予防健診・いきいき健診・各種がん検診(胃・肺・大腸・子宮・乳)

※詳しくは町広報4月号に折り込まれた「保健サービスガイド」をご確認ください。

※定員がありますので、お早めにお申し込みください。

病院に通っていても、特定健診を受けましょう！

特定健診は、国民健康保険に加入している40歳から74歳(誕生日前)までの方が対象となっています。町では、平成29年から「みなし健診」と称し、すでに医療機関で採血した検査結果に不足分の項目を追加して検査し、医師からの判定をもらうことで、特定健診を受けたとみなす健診を始めました。採血検査項目が、特定健診の項目を満たしている場合は、新たに採血検査をする必要がなく、追加した検査の料金はかかりません。

みなし健診の結果は、役場より、後日郵送でお返しします。町保健師・管理栄養士が無理をしないで数値を正常に戻すお手伝いをさせていただきますので、いつでもご相談ください。

医療機関に定期通院されており、かつ年1回以上採血検査されている方は、お電話でご連絡いただくか、採血検査の結果を持参のうえ、役場③番窓口までお越しください。



保健福祉のコラム

介護老人保健施設 ガーデンハウスくりやま
理学療法士 リーダー

ながせ 長勢

大介



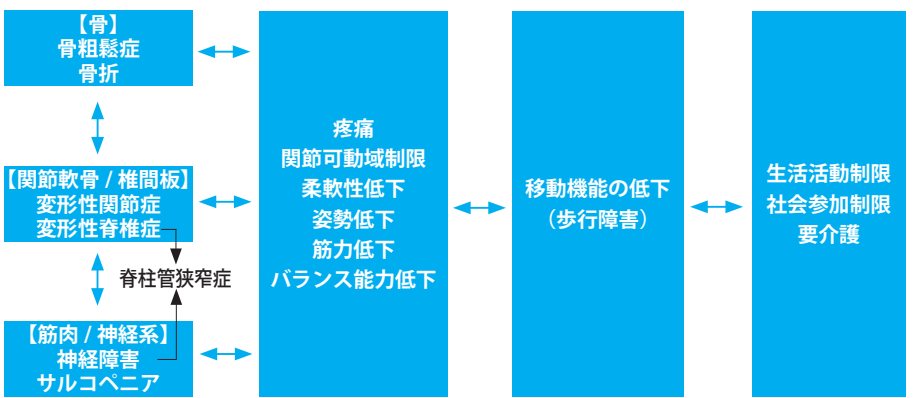
「ロコモティブシンドローム」

日本人の平均寿命は年々延びており、今後も延びていくと予測されています。いつまでも健康に生活するために重要な「ロコモティブシンドローム」についてお話しします。

★実際の生活の中で当てはまるものにチェックを入れてみてください。

- 片脚立ちで、靴下がはけない
 - 家の中でつまずいたり、すべったりする
 - 階段を上がるのに手すりが必要
 - 重い家事(掃除機、布団の上げ下ろしなど)が困難
 - 2kg程度の重い物をして、持ち帰るのが困難
 - 5分くらい続けて歩けない
 - 横断歩道を青信号で渡りきれない
- 以上の項目に一つでも当てはまる場合は、ロコモティブシンドロームの可能性があります。

【ロコモティブシンドロームの概念図】



ロコモティブシンドロームとは
筋肉、骨、関節、軟骨といった運動器に障害が起こり、「立つ」「歩く」といった機能が低下している状態

【ロコモティブシンドロームの予防方法】

- ①バランス能力をつける片足立ち
 - ・姿勢はまっすぐ
 - ・左右1分間ずつ1日3回
 - ・机に手をついて実施
- ②下肢筋力をつけるスクワット
 - ・息を止めず深呼吸をしながら5～6回、1日3セット
 - ・膝は90度以上曲げず、太ももに力が入っているか意識する
 - ・机に手をついて実施

※栗山町地域医療協議会のご協力により、「リレー方式」で連載しています。

これらの事を放置すると歩行や着替え、トイレなどの日常生活動作が一人ですでにできなくなり、心身機能の低下、寝たきりなど、介護が必要な状態になります。

運動は筋力増強だけでなく、心肺機能の向上、ストレスの軽減、認知症の予防などさまざまな効果があります。疲れづらくなったり、重い物が持てるようになったり、歩くのが楽になったりするなど、達成感が得られると思います。そのため、毎日継続することが大切です。しかし、継続して行うのはなかなか難しいことです。まずは3日続けてみてください。習慣化され、やらないと落ち着かないようになります。「まずは3日から」頑張っただけでいいと思います。何か、ご不明な点がありましたら、お気軽にご連絡ください。

【問い合わせ】

ガーデンハウスくりやま 長勢 2600



「くりっ子防災教室」で防災を学ぶ 栗山小学校

栗山小学校で9月29日、土曜授業「くりっ子防災教室」が行われました。防災教育を子どもたち同士や地域の人たちとともに学び考えることを目的に取り組み、今年で3回目。今年度は、北海道から「1日防災学校モデル校」に指定され、南空知消防組合消防

署の指導による初期消火訓練や学級対抗バケツリレーなどが行われ、子どもたちは防災を学ぶ考える良い機会となりました。児童会副会長の石黒鷲さんは「災害が来たときは、今日聞いた話などを思い出し、少しでも役に立てるようにしたい」と話していました。



①学級対抗バケツリレー
②南空知消防組合消防署による放水訓練

世界に一つだけ「手作りのお皿」 栗山小学校6年生陶芸体験

栗山小学校の6年生が10月4日、図工室で陶芸体験を行いました。図工授業の一環として、子どもたちの思い出に残る作品をと同校が企画。栗山陶芸同好会の会員にボランティアの講師をお願いし、今年で3年目となります。児童たちは同会員8人の指導を

受けながら、オリジナルのお皿作りに挑戦。小さな手で力いっぱい土を伸ばし、形を整え、模様をつけていきました。初めての陶芸に富樫直将さんは「模様をつけるのが楽しかった。小物を入れて部屋に飾りたい」と笑顔浮かべていました。



陶芸同好会の会員からアドバイスを受ける児童

全量1等米！ 新米の出荷始まる

実りの秋を迎え、町内各地で農作物の収穫が行われています。中里にある栗山町農産物検査場に10月3日、30年産の新米が届きました。初出荷したのは、国岡正好さんの「吟風（酒米）」120袋。新米は検査員による光沢や粒形などの厳しいチェックが行わ

れ、全量1等米の評価が出されました。また、初出荷の国岡さんには、農協関係者から記念品が手渡され、係員により持ち込まれた全ての袋に1等級米の証のスタンプが押されました。終了後、国岡さんは「1等米評価をもらい、ひと安心しました」と話していました。



新米のチェックを見守る国岡さん

秋晴れの中まちをきれいに 秋の全町一斉清掃

秋の全町一斉清掃が10月14日、午前6時45分の打ち上げ花火を合図に町内各地で行われました。この日の朝は冷え込みましたが、秋らしい晴れ渡った青空の下、各町内会・自治会が道路のごみ拾いや枯葉集めなどを実施。ほうきやスコップ、ごみ袋を持った

多くの皆さんの協力によってきれいな町になりました。毎回参加しているという丸山士道くんは「これまでも比べてごみは少ないと思います。町の皆さんが気持ち良く住めるよう今後も参加したいです」と話していました。



肌寒い秋晴れの中、上着を着てごみを拾う児童

「火の用心」呼びかける 女性防火クラブ・女性消防団

秋の火災予防運動（10月15日～31日）に合わせ、栗山地区女性防火クラブが10月17日、北雄ラックキー栗山店前で街頭啓発活動を行いました。参加したのは同クラブ員9人と応援に駆け付けた消防署職員2人。同店舗の出入り口で火災予防チラシやポケットティッシュ、チューリップの球根などが入った袋80セットを訪れた買い物客などに手渡し約30分間、火の

用心を呼びかけました。古林むつみ会長は「これから季節は暖房を使う機会が増えると思います。事故防止のため、点検を忘れずにしてほしいです」と話していました。また、栗山消防団の女性消防部の団員6人が10月20日、消防署職員とともに防火の呼び掛けと火の元の点検を行うため、錦地区の一般住宅へ立入検査を行いました。



大井分の町有地で植樹を行う参加者

みどりを守り育てよう ウッドネット北海道植樹会

NP O法人ウッドネット北海道の主催による植樹会が10月14日、大井分の町有地で開催されました。「石狩川流域300万本植樹運動」の一環として、みどりを育て、流域の豊かさをつくり次世代へ引き継ぐ目的で行われ、今年で11回目。参加し

た12人は、土中で分解する再生紙で作られた育苗ポット「カミニッコン」の作り方を教わった後、アオダモなど約30本を入れて地面に置き、土やウッドチップをかぶせ、水をかけました。丸山稔支部長は「子どもたちにも体験してほしい」と話していました。



①



②

①②暖房を使う季節に向けて、火災予防を啓発

消費生活 相談室



「光回線サービス」の変更は 内容を理解してから

【国民生活センター事例より】

「電力工事のお知らせに訪問したい」と言われ、契約中の電力会社だと思い話を聞いた。「この地域は皆、この光回線にしている」と変更が必要であるかのように言われ、書類に記入したら、別会社への光回線申込だった。(70歳代 女性)

【ひとこと助言】

◎NTT東日本やNTT西日本から光回線を借り受けた事業者(光コラボレーション事業者)の参入が増え、これらが提供する光回線サービス(コラボ光)の相談も寄せられています。光コラボレーション事業者との契約は、NTT東西との契約ではありません。

◎勧誘されてもすぐに返事をせず、契約先の事業者名、サービス名など契約内容を確認しましょう。内容が理解できない、必要がないと思った場合は、きっぱり断りましょう。

◎困ったときは、南空知消費生活相談室にご連絡ください。

南空知消費生活相談室

毎週月・木曜日 13:00～16:00 勤労者福祉センター
毎月第2・4水曜日 13:00～15:00 ☎ 72-3581

オレンジカフェ を開設



「認知症」は特別なものではなく、誰にでも起こる可能性があります。オレンジカフェは介護に不安がある方や地域の方が気軽に集い、抱えている悩みを相談できる、「憩いの場」です。どなたでも参加可能ですので、お気軽にお越しください。(毎月第3水曜日に開催しています)

11月のテーマは「元気になる体操～寒い季節を元気に乗り切るために」です。ガーデンハウスで人気の介護予防担当職員による体操を行います。身体はもちろん、脳の活性化に効果のある新しい体操も行いますので、ぜひご参加ください!

【日 時】

11月21日(水) 13:30～15:00

【場所・問い合わせ】

ガーデンハウスくりやま(朝日4)
☎ 72-2600

無料法律相談

【日 時】11月16日・30日(金)
13:00～16:00

【場 所】総合福祉センター「しゃるる」

【内 容】

札幌弁護士会所属弁護士による法律相談

【申込方法】事前に電話で予約(定員6人)

【申込先・問い合わせ】

町社会福祉協議会 ☎ 72-1322

女性の人権ホットライン

夫やパートナーからの暴力やストーカーなど、女性の人権に関する悩みごとや心配ごとを法務局職員や人権擁護委員が対応します。相談無料で秘密は遵守されます。

【相談日時】

11月12日(月)～16日(金) 8:30～19:00

11月17日(土)・18日(日) 10:00～17:00

【相談専用電話】☎ 0570-070-810



という名の家族

【問い合わせ】

町福祉課福祉・子育てグループ
☎ 73-2222

11月は…

子どもを虐待から守るのは、地域の人々の「気づき」から

児童虐待防止推進月間です

子どもが虐待死したというニュースを見ても「私の周りは大丈夫」と考えていませんか?泣き声が聞こえても「他人の家庭のことだし」と気づかないふりをしていませんか?子どもの命を守るため、私たちができることを今一度考えてみましょう。

児童虐待 4つの分類

【身体的虐待】

殴る、蹴る、家の外に長時間出すなど

【性的虐待】

性的行為を強いる、性器を見せるなど

【ネグレクト】

食事を与えない、不潔にする、車の中に放置するなど

【心理的虐待】

言葉でおどす、無視や拒否的な態度をとる、父親から母親などへの暴力を見せるなど

虐待かどうか迷う場合 でも連絡を

たとえ親がしつこく考えていたとしても、その行為が子どもの心身を傷つけ、健全な成長・発達を損なう場合は虐待です。

どこまでがしつけ? どこからが虐待?

平成29年度、全国の児童相談所が対応した児童虐待件数は13万3778件で過去最多を更新しています。

児童虐待の現状

虐待を見たか聞いたか、さらには左記まで連絡を

◆町福祉課福祉・子育てグループ
☎ 73-2222

◆町子育て支援センター
☎ 73-1280

◆岩見沢児童相談所
☎ 0126(22)1119

※24時間対応しています。

◆栗山警察署
☎ 72-0110



実施中 オレンジリボン運動

児童虐待防止の象徴である「オレンジリボン」を広める運動です。一人でも多くの方に児童虐待防止に関心を持ってもらい、行動してもらえることを考え、活動が「オレンジリボン運動」です。

次の場所でオレンジリボンツリーを設置しています。児童虐待防止を願って、オレンジリボンを飾り付けし、皆さんの暖かい心で、ツリーを明るくオレンジ色でいっぱいにしてください。

▼設置場所 役場新庁舎1階ロビー
▼期間 11月30日(金)まで



◆**歳末たすけあい見舞金を支給**
歳末たすけあい運動で皆さんから寄せられた募金から、支援を必要とする世帯に対して、見舞金を支給し、みんなで支えあう地域づくりを実施します。

◆**対 象**
生活保護受給世帯を除く、下の表のいずれかに該当する世帯

◆**支給額（予定）**
正式な支給額（くりやまギフトカードで支給）は12月開催の配分委員会で決定

・対象②・⑦の世帯 9千円

・対象⑧・⑨の世帯 5千円

・前記以外の世帯 1万1千円

◆**支給方法**
12月下旬に地域担当民生委員から支給

◆**申込方法**
11月16日（金）（土日、祝祭日を除く）までに印鑑を持参の上、社会福祉協議会に備え付けの「歳末見舞金配分申請書」を提出

◆**申込先・問い合わせ**
町社会福祉協議会
☎ 73-7513

町税納期限

納税は便利な口座振替をご利用ください。

11月30日（金）

固定資産税 ④期

国民健康保険税 ⑤期

介護保険料 ⑤期

後期高齢者医療保険料 ⑤期

全てコンビニで納付ができます。

課税内容に関する問い合わせ 町税務課課税グループ ☎ 73-7505

納税に関する相談 町税務課収納グループ ☎ 73-7506

くらし

外壁の塗装など届け出が必要

栗山町景観条例により一定規模以上の建築物や工作物で、次に示す工事をする場合、事前に届け出が必要になっています。

◆**届け出の必要な工事**
新築・増改築・外観の変更（屋根や外壁の張替・塗装など）
※建築物の高さや色彩を規制し、景観に配慮した町づくりを行うためのものです。皆様のご協力をお願いします。
※詳しくは町ホームページをご覧ください。

◆**届出先・問い合わせ**
町建設課技術グループ
☎ 73-7513



人にやさしい住宅助成

住宅のバリアフリー改修、耐震改修および老朽住宅の解体工事に對して費用の一部を助成しています。

◆**対 象 者**
町内に住所を有し、かつ住宅を所有しており、町税などを滞納していない方

※工事後本町に移住予定の場合や、解体工事の場合は、町外の方も対象になります。

◆**対象工事**
町内に事業所のある法人または町内に住所のある個人事業所で、ともに建設業の許可を受けている事業所が施工する工事

◆**助 成 額**
①バリアフリー改修工事
工事費の3割
（10万円以上の工事で、助成の限度額は30万円）
②耐震改修工事
工事費の2割
（50万円以上の工事で、助成の限度額は50万円）
③解体工事
工事費の2割
（50万円以上の工事で、助成の限度額は20万円）
※工事の着工前に申請してください

◆**申請先・問い合わせ**
町建設課技術グループ
☎ 73-7513

住宅の耐震改修

住宅の解体

◆**11月30日（金）は、個人事業税第2期の納期限です**
個人事業税第2期分の納付書は、8月に第1期分納付書と一緒に送付しています。お確かめの上、金融機関・郵便局、空知総合振興局納税課の窓口またはコンビニエンスストア（バーコードがないもの、1枚の金額が30万円以上のものを除く）で納期限までに納めてください。

◆**お手元に納付書がない場合**
再度納付書を送付しますので、早めに連絡してください。

◆**口座振替納税をご利用ください**
うっかり納期限を忘れて延滞金を納めることがなくなります。今年度にお申し込みをい

◆**11月は労働保険適用促進強化週間です**
事業主の皆さん。労働保険の加入はお済みですか。労働保険に加入して、従業員の方々が安心して働ける職場にしましょう。

労働保険とは、労災保険と雇用保険の総称で、労働者の生活の安定、福祉の増進などを図ることを目的に、国が直接管理運営している保険です。農林水産業の一部を除き、労働者を一人でも雇用する事業は、法人・個人を問わず加入が義務づけられています。

◆**問い合わせ**
厚生労働省北海道労働局総務部労働保険徴収課
☎ 011（709）2311



国民年金

あなたの年金
簡単便利な「ねんきんネット」で



「ねんきんネット」は、24時間いつでもどこでも、パソコンやスマートフォンからご自身の年金情報を確認することができるサービスです。

また、保険料の納付額、年金見込額（年額）を一覧で確認できる画面もあり、一目でさまざまな情報を確認いただけます。

「ねんきんネット」で、ご自身の年金記録と年金受給見込額を確認し、未来の生活設計を考えてみませんか。

【問い合わせ】

・日本年金機構ホームページ「ねんきんネット」
http://www.nenkin.go.jp/n_net/

・ねんきん定期便・ねんきんネット等専用ダイヤル
☎ 0570（058）555（ナビダイヤル）

・町住民保健課住民グループ
☎ 73-7509

【表】歳末たすけあい見舞金対象世帯

対象世帯	収入基準額
①母子（父子）世帯 ※18歳以下の子どもがいる世帯です。	（例：母40歳と13歳、15歳の子ども2人） 2,755,000円以内
②70歳以上の一人暮らし高齢者世帯	1,001,000円以内
③70歳以上の高齢者夫婦世帯	1,461,000円以内
④心身障がい児・者のいる世帯Ⅰ ※身体障害者手帳1、2級または精神障害者手帳1級のいずれかの所持が条件です。	（例：父40歳、母38歳と13歳、15歳の子ども2人） 3,064,000円以内
⑤心身障がい児・者のいる世帯Ⅱ ※身体障害者手帳3級または精神障害者手帳2級のいずれかの所持が条件です。	（例：父40歳、母38歳と13歳、15歳の子ども2人） 2,965,000円以内
⑥心身障がい児・者のいる世帯Ⅲ ※身体障害者手帳4～6級または療育手帳A、Bまたは精神障害者手帳3級のいずれかの所持が条件です。	（例：父40歳、母38歳と13歳、15歳の子ども2人） 2,765,000円以内
⑦在宅で寝たきりの方がいる世帯	
⑧児童福祉施設入居者の方がいる世帯	収入額を問いません。 ※収入基準額は生活保護世帯の約1.1倍の収入額以内です。
⑨高齢者福祉施設入所者で無年金者	

※70歳以上の世帯は、②または③の基準額が該当します。

みんなの水道

「もしも」に備えて

町では、災害に備えてさまざまな対策を行っています。大きな災害が発生すると広い範囲で断水する可能性があります。給水車の到着まで時間がかかることも予想されますので、災害時の備えとしてご家庭でも水を備蓄しましょう。

【必要な備蓄量（目安）】

1人当たり
⇒1日3リットルを3日分
合計9リットル

【水道水の保管方法】

清潔で口が閉められる容器に入れ、直射日光の当たらない涼しいところで保管しましょう。水道水の塩素による消毒効果は時間が経つにつれて減少しますので、3日程度でくみ替え、期間が過ぎた水は洗濯などの雑用水にご利用ください。

【くみ置きのおすすめ】

災害時には、飲み水以外にも多くの生活用水が必要です。お風呂の残り湯をすぐに捨てずにくみ置きしておくと、水洗トイレを流すなどの雑用水に利用できます。

【問い合わせ】

町上下水道課上下水道グループ ☎ 73-7514



一心書道展

【問い合わせ】
実行委員会事務局 成田
☎ 72-7058

11月8日(木)~11日(日)
10:00~17:00
(11日は16:00まで)

◆無料（申込不要）
◆問い合わせ
公益社団法人日本オストミー協会札幌支部事務局・中山
☎・FAX
011（764）2824
◆みんなでつくる「北海道150年事業」
◆日時
11月18日(日)
午後1時～4時10分（開場午後0時半）
◆場所
岩見沢市民会館まなみーる
◆講演者・講演テーマ

◆前月形町長 櫻庭誠二さん・樺戸集治監と北海道開拓
◆元日本ハムファイターズコーチ 白井一幸さん・人を育てるコーチング
◆主催・問い合わせ
空知測量設計業協会 講演会実行委員会
☎ 0126（25）2113
◆司法書士による「相続」および公証人による「遺言」のセミナーを開催
◆日時
11月16日(金)
午後1時半～3時半

◆場所
札幌法務局岩見沢支局会議室
◆演題
①司法書士による「相続」（午後1時半より50分程度）
②公証人による「遺言」（午後2時半より50分程度）
◆申込方法
左記まで連絡
◆申込先・問い合わせ
札幌法務局岩見沢支局
☎ 0126（22）0619
◆「もみじ窯」香西信行作陶展
町内の御園で「もみじ窯」を主宰する陶芸家 香西信行

◆期間
11月1日(木)～3日(祝)
午前10時～午後6時
◆場所
カルチャープラザ「Eki」2階町民ギャラリー
◆問い合わせ
カルチャープラザ「Eki」
☎ ⑦3333

さんの作陶展を開催します。

催し

シニア向けお仕事説明会 in くりやま

セブニーイレブン・ジャパンでは、高齢者の社会参加および雇用促進を目的として、「お仕事説明会 in くりやま」を開催します。本事業は栗山町とセブニーイレブン・ジャパンとの高齢者等の地域見守り活動に関する協定に基づく事業です。

◆日時
11月30日(金)
午前10時～11時半
◆場所
カルチャープラザ「Eki」研修室B
◆対象者
おおむね60歳以上で町内のセブニーイレブン各店舗で働きたい方
◆入場料 無料
◆定員
20人（先着順）
◆申込期間
11月1日(木)～29日(木)
◆受付・問い合わせ
福祉課高齢者・介護グループ
(☎ ⑦2255)へ電話で申し込み

報告会「フィンランド研修」

北海道介護福祉学校の学生4人が、福祉先進国であるフィンランドに2週間留学し、高齢者施設などで学んだことや、日本の福祉との違いなどを報告します。

◆日時
11月29日(木)
午後6時～7時半
◆場所
北海道介護福祉学校2階205教室
◆問い合わせ
北海道介護福祉学校事務局
☎ ⑦6060
◆年末調整事業所向け説明会
◆日時
11月20日(火) 午前10時～正午
◆場所
カルチャープラザ「Eki」1階多目的ホール
◆内容
年末調整事務および源泉徴収票・同合計表などの作成についての説明会
◆問い合わせ
岩見沢税務署
☎ 0126（22）0810
町税務課課税グループ
☎ ⑦7505

栗山の教育を語る会 教育シンポジウム

「9月6日、尊い命が奪われ、全道をブラックアウトに追いやった「北海道胆振東部地震」の傷跡は未だ痛々しい。命を守るために、今こそ意識を変えなければならぬ」町在住の防災教育アドバイザーが、栗山町の防災にふれ、命を守るために知っておくべきこと、準備しておくべきこと、その心構えを伝えます。

◆日時
11月15日(水)
午後6時10分～8時
(開場午後5時50分)
◆場所
勤労者福祉センター 2階研修室
◆講演テーマ
地震と津波が教えてくれたこと～空振り避難こそが命を守る
◆講師
北海道防災教育アドバイザー 三浦 浩さん（町在住）
◆参加料
無料（事前申込不要）
◆問い合わせ
栗山の教育を語る会事務局 泉 真沙子

オストメイト（人工肛門・人工膀胱の方）のための医療講演会

公益社団法人日本オストミー協会札幌支部では、オストメイトの方やそのご家族の方を対象とした医療講演会を開催します。

◆医療講演会
「元・医学部教授がランで大腸癌を克服」医療者オストメイトとして目指すこと」
・講師
元札幌医大助教授 現金沢大名誉教授 山本悦秀さん
◆日時
11月11日(日)
午後1時45分～4時（受付午後1時～）
・装具の展示 午後0時45分～
・装具の説明 午後1時半～
◆場所
札幌市身体障害者福祉センター（札幌市西区二十四軒2条6丁目）
☎ 011（641）8850
◆対象
全てのオストメイトとそのご家族
◆参加料

戸籍のまど

Kuriyama town
9月16日～10月15日届出

おめでた

住所	氏名	月日	保護者名
中里	酒井 浅躍	9/7	吉幸・綾
中央3	小野寺 陽	9/13	啓・麻利亜
朝日3	藤島 美穂	9/14	義征・綾音
富士	村中 聖菜	9/15	政貴・ちひろ
松風2	徳野 杏奈	9/26	彰・紗綾花
松風4	村上 美緒	10/4	信幸・麻衣

おくやみ

住所	氏名	年齢	月日	世帯主
朝日4	高瀬喜美子	64	9/3	敏
松風4	森 茂	80	9/13	本人
松風3	河田 キヨ	89	9/16	本人
朝日3	長原 克己	68	9/21	本人
湯地	河原真砂子	79	9/26	本人
松風2	竹鼻 正男	62	9/27	本人
円山	石川 俊	80	9/27	本人
桜山	藤田 節子	85	9/29	淳
中央2	近藤美代子	89	10/3	本人
中央1	松橋 要吉	97	10/4	本人
中央4	小泉 君子	78	10/8	本人
朝日4	坂本 聡	58	10/14	末子

人のうごき

人口	11,864人 (－18)
男	5,511人 (－12)
女	6,353人 (－6)
世帯数	5,894世帯 (－9)
※10月1日現在、()内は前月比です。	

ご厚意

町へ	
金品 「総務寄附金」 (まちづくり)	角田市長 大友 喜助さん(宮城県) 角田市職員互助会長 泉 隆司さん(宮城県) 角田市議会議長 柄目 孝治さん(宮城県)
金品 「社会福祉寄附金」	西脇 クニ子さん(湯地)

社会福祉協議会へ	
金一封	中川 純子さん(松風3)
	島 栄美子さん(鳩山)
	谷口 温松さん(富士)
	小田 恵美子さん(中央3)
	石川 智幸さん(苫小牧)

くりのさとへ	
金一封	ときわ町内会(佐藤 正 会長)
	藤塚 幸男さん(中里)
	山口 茂さん(岩見沢市)
物品	栗山天満宮 神輿渡御 御一行
慰問	月見草の会(高橋 澄子 会長)
	ビハーラ栗山
	傾聴ボランティア(日原富士子 会長)

泉徳苑・一草庵へ	
ボランティア	太田 欣仁さん(松風2)
	ケーナの会
寄附	カインドネスシオミ薬品
	エスケイアイファーマシーなの花薬局
物品	JAそらち南コポロの会
	日本たばこ産業
	栗山町図書館

2018年11月号 Vol.128

栗山公園 だより

11月 クローズイベント「感謝祭」

【問い合わせ】

栗山公園案内所 ☎ 72-0706
指定管理者 たかはしダリア

【最新情報を簡単アクセス】
URL <http://t-daria.com/parktop>

※QRコードは「株式会社デンソーウェーブ」の登録商標です。

今年も11月3日をもちまして、なかよし動物園・栗山公園案内所・かき氷＆フードの店「ぼけっと」は冬季閉園・閉店します。半年間、ありがとうございました。

★なかよし動物園

「パクパクタイム全員無料」

【日時】11月3日(祝) 10:00～14:00

※お一人様一回限りとなります。

「うさぎふれあいタイム」

【日時】11月3日(祝) 10:00～12:00



こちら町長室



東京都代々木公園で行われた北海道産直フェアに出席し販売(10月6日)



カルチャープラザ「Eki」で行われた第34回栗山町芸術祭の開会式であいさつ(10月18日)

町の将来に責任を持つ！

本町最大のイベントであります「栗山秋まつり」も終わり、日増しに秋も深まり、御大師山の紅葉も美しい季節を迎えました。

今年の秋まつりは、五穀豊穡と町の安寧を祈願するだけでなく、このたびの胆振東部地震により、大きな被害を受けた被災地の皆さんに、ここ栗山から復興に向けた勇気と元気を届けるという、特別の意味を持つまつりとして開催しました。

被災地への配慮として、まつり開催時間の短縮や節電等に取り組んだこともあり、来場者は3日間で15万人と、昨年よりやや少なめでした。(昨年は18万6千人)

そのような中ではありましたが、300店近い露店のほか、天満宮氏子神興会東風梅渡御や街商組合主催のYOSAKOIソーランや歌謡ショーなどで、まつりを大いに盛り上げていただきました。

来年は、火曜日から平日開催となりますが、内容も充実させながら、来場者数20万人を目標に頑張っていきたいと思います。

10月は、子どもたちと触れ合う機会が多くありました。

9日に、今年で8回目の開催となる「ふるさと教育交流会」に、また13日と20日には、各小学校の「学芸会」に参加しました。

ふるさと教育交流会は、地域や学校関係者などが集い、栗山の教育活動のあり方について意見交換する場で、今回は栗山高校生からハサンベツ里山の環境保全活動や町内の企業・事業所でのインターンシップに参加しての報告がありました。

学芸会は、12年ぶりの参加となりましたが、子どもたちの頑張る姿、それを応援し寄り添うご家族や先生の姿を拝見し、忘れてはならないあの頃の感動が蘇ってきました。

次代を担う子どもたちが、ふるさとのことを知ること学ぶこと、また、一つの目標に向かって全員で力を合わせ頑張ることは、歴史を紡いでいくために大変重要なことと思っています。

子どもたちが、ふるさに誇りの持てるまちづくりをすることは、責任世代である私たちの使命であり、町の将来に責任を持つ仕事をしっかりとしなければならぬと、決意を新たにしたいところです。

さて、毎年開催しています「まちづくり懇談会」ですが、12日までの10日間、町内25会場で開催します。

来年度から4年間のまちづくりの指針となる「第6次総合計画後期実施計画」について、また、大きな町政課題となっています日赤病院の改築問題、商店街の活性化問題、介護福祉学校の経営・存続問題、さらにリフト老朽化のため今シーズンの利用を取りやめるスキー場の存続問題などについて、意見交換させていただきたいと思っておりますので、多くの町民皆様のご参加をお待ちしています。

本年は、開拓130年、町政施行70年の節目の年を迎えたところであり、18日に記念式典を挙行します。

新たなスタートラインに立ち、10年後も20年後も笑顔が輝きつづけるまちづくりに、全力で挑戦してまいりますので、町民皆さんの一層のお力添えを、よろしくお願いします。

私ごとではありますが、9月末に尿管結石を発症し、結石が排出されるまで座薬を手放せない日々を送っていますが、町民の皆さんは、季節の変わり目ですので、くれぐれもご自愛ください。

栗山町長 佐々木 学

【今月の主な動向】

日程	内容
11月1日(木)	栗山営農センターオープニングセレモニー
11月1日(木)～12日(月)	まちづくり懇談会
11月3日(土)	芸能祭・第52回栗山町菊花展表彰式
11月4日(日)	健康づくり講演会
11月8日(木)	JR室蘭沿線自治体協議会設立総会
11月9日(金)	道央廃棄物処理組合第3回定例会
11月10日(土)	オオムラサキの会創立30周年記念事業

※予定ですので変更となる場合があります。

日程	内容
11月13日(火)	地域創生ミーティング
11月16日(金)	カフェ&バー「くりとくら」オープニングセレモニー
11月18日(日)	栗山町開拓130年・町制施行70年記念式典
11月19日(月)	栗山町生活安全推進協議会
11月21日(水)	日ハム応援大使179市町村選手訪問
11月22日(木)	南空知葬祭組合議会定例会
11月28日(水)～29日(木)	全国町村長大会(東京都NHKホール)
11月30日(金)	南空知ふるさと市町村圏組合第2回定例会

ニューストピックス NEWS & TOPICS



町 地域教育協議会主催の「第8回栗山町ふるさと教育交流会」が、雨煙別小学校コカ・コーラ環境ハウスで開かれました。町民や教育関係者など112人が参加し、第一部では、栗山高校の生徒7人が校外活動、同校の汐川裕彦教頭が地域に根ざした学校の取り組みを発表。第二部では、町開拓記念館研究員の出南紘さんが「栗山の学校の歴史」を講演しました。その後の意見交換会では、参加者から教育に関して活発な意見が出ていました。（10月9日）

子どもにつながる地域の力
ふるさと教育交流会

ふるさと栗山に学び、自信と誇りをはぐくむ

キャリア教育体験発表会

栗山町生涯学習情報

マナビィ

栗山町教育委員会
総合福祉センター「しゃるる」
TEL72-1117 FAX72-6522

キャリア教育体験発表会

本町では、小中学校と栗山高校の児童生徒が、ふるさと栗山の自然や歴史を通して自らの生き方や職業について学ぶ「キャリア教育」を進めています。

体験会では、児童生徒が職業体験などを通して学んだ成果を発表します。また、町内の企業や団体は、社会や職業について発表します。小中高生や企業の方々と、職業や生き方、未来を担う小中高生への期待など考えてみませんか？

◆日時 12月1日(土)
午前9時15分～

◆場所 栗山高校体育館

◆対象

どなたでも来場できます

◆発表者

○学校

町内小中学校、栗山高校、北海道介護福祉学校

○企業・団体ほか

松原産業(株)、小林家、J A
そらち南(株)植物育種研究所、空知信金、町若者定住推進課、栗山町議会

【問い合わせ】

町内各学校、町教育委員会学校
教育グループ (☎72-1117)



町の体育事業を全道発表
スポーツ推進委員長岡山さん

第60回北海道スポーツ推進委員研究協議会深川大会が、

深川市文化交流ホールみ・らいで行われ、町スポーツ推進委員長の岡山典弘さんが、町の体育事業の取り組みの発表を行いました。スポーツ推進委員や少年団活動の取り組み、体育事業の歴史などに触れ、岡山さんは「まちの子どもたちには、小さいころからスポーツに触れ、大きく成長して欲しいです」と話していました。（10月12日）

小中学校 家庭学習週間

11月26日(月)～30日(金)
平成31年2月25日(月)～3月1日(金)

本年、全国学力状況調査では、町内の小中学生は、「授業以外の勉強時間が少ない」傾向が見られました。町内の小中学校では、栗山中学校の定期テスト期間に合わせて家庭学習週間を設定し、子どもの家庭学習習慣を育む取り組みを行います。保護者の皆さんには、家庭の役割についての理解をいただき、進んで学習するお子さんの努力に励ましをいただきますようお願いします。



家庭学習のポイント

学習時間は、学年×10分+10分が目安です

○勉強しやすい環境ですか？

テレビやゲームのスイッチを切って！

○勉強の様子を見守っていますか？

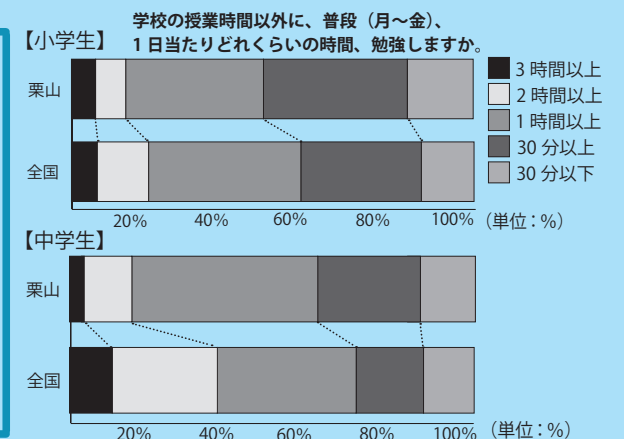
最後までよく頑張ったね！

○勉強する時間を決めていますか？

やり抜く力や自制心を高めて！

○成長にかかわっていますか？

夢や希望に向かう努力を！



芸術の秋を楽しむ
くりやま芸術祭

町総合文化祭2018「第34回くりやま芸術祭」がカルチャープラザ「Eki」で行われ

ました。町内のサークルや個人が制作した絵画や陶芸をはじめ、手工芸、木彫、写真などの力作が勢ぞろい。こども園・保育園の5歳児によるかわいらしい絵画や町内で活動する芸術家による賛助作品など約400点が一堂に展示されました。また、20日には誰でも気軽に茶道を楽しめるコーナーも開かれました。（10月18～21日）



平成31年栗山町成人式

【日時】平成31年1月13日(日)13:00(受付12:00～)
【場所】カルチャープラザ「Eki」
【対象】平成10年4月2日から平成11年4月1日までに生まれた方 ※現在、町外在住で参加希望の方は町教育委員会(☎72-1117)にご連絡ください。

中級リーダー研修参加者募集

(申し込み期限11月7日(木)まで)

【日時】11月23日(木)・24日(金)
【場所】ネイバル砂川 【対象】5、6年生
【定員】20人 【参加料】2,000円
【申込先・問い合わせ】
町教育委員会社会教育グループ ☎72-1117

ふるさと自然教育通信

VOL.19



国蝶オオムラサキの幼虫



【申込先・問い合わせ】
NPO 法人雨煙別学校
☎ 72-1696

栗山ふるさとフォーラム



- ◆日時 11月10日(土) 午後1時～4時
- ◆主催 栗山オオムラサキの会
- ◆参加料 無料
- ◆場所 オオムラサキ館
- ◆基調講演
「ふるさとを魅了したオオムラサキ」
栗山町教育委員会
前教育長 鈴木 紀元さん
- ◆フォーラム
・栗山のふるさとづくり
佐々木 学 栗山町長
・「丸瀬布昆虫同好会活動」
NPO 法人丸瀬布昆虫同好会
佐藤 正美さん
・「札幌西岡に学ぶ」
西岡水源地を守る会
山田 三夫さん
・「栗山オオムラサキの歩み」
栗山オオムラサキの会
高橋 慎さん

30 数年前・・・
小さなオオムラサキの発見は
「ふるさと」の原風景を一新した
新しい歴史風土は、身近な自然織りなす
～小川のせせらぎや虫の音にも耳を傾ける温もりの里山に
気付かされた
そして人と自然が、子ども達に寄り添いながら・・・
心育む優しい栗山の空気は、子どもの感性と笑顔が飛び
交うふるさと世界を官民一体で楽しい夢を追い続けた。
《瞳かがやく子どもの未来を、みんなで語り羽ばたきたい》

- ◆日時 11月11日(日) 午前9時～正午(雨天中止)
- ◆対象 子どもから大人まで
- ◆内容 里山収め(冬囲いなど)
- ◆持ち物・服装 飲み物、帽子、タオル、動きやすい服装、軍手、長靴
- ◆集合場所 ハサンベツ里山センターハウス



今年最後の作業日です。冬に向け、そして来年の春に向け準備をします。

11月のハサンベツ里山の作業日

文化の日特別開館します！
◆日時 11月3日(祝) 午前10時～午後6時
映画会、ギャラリー展開催中



図書館へ行こう

☎ 72-6055

平成30年度文化講演会 開催
◆日時 11月11日(日) 午後2時～
◆演題 「昭和・一桁生れの戦中・戦後」後世への平和と文化財の保護を願って」
◆講師 泉 晴夫さん

第3回ブリオバトル開催
◆日時 11月29日(木) 午後6時半～8時
※見学・観戦自由です。出張「くりとくら」がブリオカフェとして同時開催します。

★バトラ(発表者)3人を大募集！
◆対象 小学生以上
◆申込先 図書館、角田・継立図書室、移動図書館くりくり号
◆栗の子クリスマス会 開催
◆日時 12月1日(土) 午前11時～正午
◆内容 人形劇、うたあそびほか
※行事の詳しい内容は、ヤム・ニ・ウシをご覧ください。

楽しく体験!! 町民ふれあい講座

趣味を広げてみたい方のための講座を開きます。お気軽にご参加ください！

【場所および申込先・問い合わせ】

カルチャープラザ「Eki」
☎ 3333 FAX 3311

「いきいき！ツボストレッチ」講座

東洋医学のツボを取るの難しい。でもストレッチなら簡単！ツボを伸ばすことで健康でいきいきした毎日を！

- ◆日時 11月28日(木)、12月5日(水) 午後1時半～3時半
- ◆受講料 1回300円
- ◆持ち物 なし
- ◆定員 20人
- ◆講師 弘愛鍼灸院 鍼灸師 瓢子 知宏さん
- ◆申込期限 11月24日(土)

「ハーバリウム・クリスマス」講座

オイルに花を入れて作る植物標本です。



- ◆日時 12月1日(土) 午後1時半～3時半
- ◆受講料 1300円
- ◆持ち物 持ち帰り用の袋
- ◆定員 10人
- ◆講師 ハーバリウムアーツ認定講師 堀 由美子さん
- ◆申込期限 11月24日(土)
- ◆「紙ひもで作るしめ飾り」講座
紙ひもとエコクラフトの紙バンドでしめ飾りを作ります。
- ◆日時 12月15日(土) 午後1時半～3時半
- ◆受講料 1000円
- ◆持ち物 はさみ、お持ちの方はグルーガン
- ◆定員 10人
- ◆講師 岩崎 真智子さん
- ◆申込期限 12月7日(金)

親子もちつきの集い

- ◆日時 12月9日(日) 午前9時～正午
- ◆場所 開拓記念館
- ◆参加料 200円
- ◆持ち物 エプロン、三角巾
- ◆申込期限 12月4日(火)
- ◆申込先・問い合わせ 開拓記念館 ☎ 726035

全町ミニバレーボール大会 親子でビーチバレー大会

- ◆日時 12月9日(日) 午前9時
- ◆場所 スポーツセンター
- 全町ミニバレーボール大会
- ◆対象 町内会・自治会単位で構成されたチーム(構成が困難な場合は複数の町内会・自治会での合同編成も可能)
- ◆内容 男女別による6人制ミニバレーボール
- ◆申込方法 各町内会・自治会に送付する申込用紙を提出



昨年のミニバレー大会の様子

スポーツセンター 月曜日開館

スポーツセンター休館日の月曜日を11月から開館します。

◆開館期間 11月から4月までの毎週月曜日
◆利用時間 午前9時～午後9時

スポーツ施設冬期閉鎖

ふじスポーツ広場、総合グラウンド、運動公園、栗夢広場、栗山公園球場、町民球場、栗山ダム・御園パークゴルフコース、栗山公園・農村環境改善センターテニスコート・栗山中学校テニスコートを11月4日(日)から閉鎖します。



中学生撮影写真①



中学生撮影写真②



中学生撮影写真③

町内で「働く」生徒たち 職場体験学習 平成30年10月11～12日 栗山中学校

栗山中学校（太田康彦校長）の1年生による職場体験学習が10月11日と12日の2日間、町内の公共施設や小売店などで行われました。この学習は、自分たちの将来に夢や希望を抱き、直接働く人々と接することにより知識や技術・技能を実感させることを目的に実施。役場にも広報担当として、1年B組の上利美晴さんと1年C組の山森琉斗さんが配属され、取材から記事作成までを体験しました。2人は慣れない仕事に苦戦しながらも、それぞれの取材先で力を発揮。見事に記事を作ることができました。

編集担当者のひとりごと

▼先月の第8回ふるさと教育交流会に参加してきました。その中で、栗山高校の生徒たちが、堂々と自分たちの意見や活動について発表している姿に大変感銘を受けました。質問に対しても、しっかりと考えて話すことができました。高校生の頃の自分にこんな立派なことを話せただろうか・・・と思いつつ聞いていました。将来、町外の人に出身やまちの魅力について聞かれたとき、堂々とまじの話を話すことができる、そんな大人に栗つ子たちには成長してほしいですね。（伊藤）

▼表紙を撮影するため、町の最南端である滝下地区へ行ってきました。前回掲載された平成9年11月号の表紙と比べると、川の水位は下がりましたが、現在も国道274号線を通る方々の目に留まる場所となっています。初めて行って驚いたのが、撮影地周辺は交通量が多い上、歩道も駐車場も無いことです。景色に気をとられて思わず事故は交通安全に十分注意してほしいと思います。（田畑）

〔発行〕栗山町 〔編集〕総務課／教育委員会
〒069-1512 北海道夕張郡栗山町松風3丁目252番地
☎0123-73-7501（直通）FAX 0123-72-3179

〔印刷〕山東印刷株式会社
〔ホームページ〕<http://www.town.kuriyama.hokkaido.jp/>
〔E-メール〕kouhoubousaijouhou-g@town.kuriyama.hokkaido.jp

■次号「広報くりやま12月号」の原稿締切は11月14日(木)まで
■提出先：町総務課広報・防災・情報グループ ☎0123-73-7501